

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	学会専門医における処方調査			
2. 対象患者	2017年まで弘前大学附属病院病院で治療を受けた患者			
3. 対象となる期間	委員会承認日 ~ 31年 3月 31日			
4. 実施診療科等	弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座			
5. 研究責任者	氏名	古郡規雄	所属	弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	弘前愛成会病院精神科 黒石あけぼの病院精神科 つがる総合病院 むつ総合病院 大館市立総合病院			
7. 研究の意義	精神科診療では向精神薬の使用が治療の要ですが、多剤併用療法や適応外処方が目立ちます。一方、日本臨床精神神経薬理学会専門医は薬物療法の専門的トレーニングを受けてきているため、合理的な薬物治療を行っている可能性が高いのですが、それを証明した研究はありません。そこで、本研究では日本臨床精神神経薬理学会専門医と非専門医の処方内容を後ろ向きに調査することにもしました。			
8. 研究の目的	精神科に受診された患者さまの処方内容を調査することで、精神科診療におけるより良い治療法や継続しやすい治療法を明らかにすることが目的です。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	精神科専門医の中で、サブスペシャリティである日本臨床精神神経薬理学会専門医を併せ持つ専門医20名と持たない精神科専門医20名で処方内容の比較を行います。			
10. 個人情報の保護	データは匿名化(氏名等を削除し、この研究のための識別符号を付与)され、データセンターに提供されます。また、対応表については本院の研究責任者である附病弘その他一部の関係者以外アクセスできないパソコン中に保管・管理します。			
11. 利益相反に関する状況	研究代表者大日本製薬や持田製薬から講演料をもらっていますが、正当な対価であり、大学院医学研究科医学研究(臨床研究等)利益相反マネジメント委員会に届け出ております。本研究は神経精神医学講座の研究チームにより公平・公正に実施されます。			
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座 古郡規雄			
	電話	0172-39-5066	FAX	0172-39-5067

提出先: 医学部附属病院総務課総務グループ(総務・広報担当) mail:jm6453@hirosaki-u.ac.jp

※ 事前に大学院医学研究科倫理委員会の審査を経て許可されている必要があります。

(許可通知の写しを添付のこと)

